

★★★
令和7年度 チャレンジやまぐち!

地域貢献賞 受賞

長門市



「こども商店街」で子どもたちの職業観・地元愛を育む ちびなが商店街をつくろう20 実行委員会

活動の目的

長門市内の企業より出店を募った「ちびなが商店街」で、将来、地域に根付き次の世代の社会を担う子どもたち(小学生)に、仕事を体験してもらうことで、商売の面白さや子どもたちそれぞれの職業観、地元愛の育成を目指します。

これまでの活動内容

平成17年より、長門商工会議所青年部、ながと大津商工会青年部、長門青年会議所を中心に、行政、教育機関、地域と連携して「ちびなが商店街をつくろうプロジェクト」を設立。長門市内の企業の出店による「こども商店街」を作り、将来、地域に根付き次の世代の社会を担う子どもたち(小学生)を対象に、事業者側に立つ仕事体験の場を提供し、商売の面白さや子どもたちそれぞれの職業観、地元愛の育成を目的に取り組んでいます。

今後も、「ちびなが商店街をつくろうプロジェクト」により、子どもたちが楽しく職業体験を行えるよう創意工夫を凝らし、様々な仕事を体験することによる職業観の育成や長門市の魅力ある仕事を体験することによる地元愛の育成に取り組んでいきます。

活動内容

1



「ちびなが商店街」で子どもたちに仕事体験

平成17年度から開始して令和6年度で20回目。長門商工会議所青年部、ながと大津商工会青年部、長門青年会議所を中心に、行政、教育機関、地域と連携して運営。子どもたちが楽しみながら仕事体験ができるよう、毎回工夫を凝らしています。

2



第1回「ちびなが商店街」

会場内に45の店舗が出店。当時、ブースは全て木枠で手作りしていました。仕事体験では、長門市内に店舗を構える事業者スタッフがサポートし、子どもたちの元気な声が響き渡りました。

3



第15回「ちびなが商店街」インスタ映えストリート

山口県立大津緑洋高校美術部に依頼し、8mの壁に4つの撮影スポットを設置しました。天井には1500個の風船で装飾したインスタ映えストリートを製作し、滞在して楽しめる空間となりました。

4



第20回「ちびなが商店街」 木のお医者さん(アーボリスト)

アーボリストから長門市の林業や木の種類について学ぶ職業体験ブースを出店。(アーボリストとは、樹木に関する深い知識と技術を持つ「樹木のスペシャリスト」であり、樹木医と空師の能力を合わせ持つ方)

5



第20回「ちびなが商店街」 深川小学校「地域活性化プロジェクト」

深川小学校6年生の有志による、長門市のCMづくり体験や起業家・木工建設など、児童が考案した仕事を体験するブースを出店しました。